

中学男子団体戦

[試合順] ①1-3 ②2-3 ③1-2

Aブロック

1	港	南	
2	増	毛	
3	羽	幌	

Bブロック 2位

--	--	--	--

Aブロック 2位

--	--	--	--

Bブロック

1	留	萌	
2	天	塩	
3	小	平	

優勝

準優勝

第3位

第3位

中学女子団体戦

[試合順] ①1-3 ②2-3 ③1-2

		港南	留萌	増毛	勝敗	順位
1	港南					
2	留萌					
3	増毛					

団体戦（男子）選手名簿

港南中		増毛中		羽幌中	
監督：伊藤朋恵		監督：佐藤美智子		監督：田澤辰典	
対馬 啓斗	2	横山 柊星	2	夏井 俊樹	2
赤平 魁斗	2	黒瀬 ヤマト	2	佐藤 宝良	2
川村 勇渡	2	石田 晃平	1	熊谷 心翔	1
近藤 海斗	2	池田 佳暉	1	佐藤 大陸	1
土井 直哉	2	三上 健斗	1	土山 泰生	1
安達 朋晶	1	大嶋 勇斗	1	宮嶋 聖也	1
鹿内 伶音	1	井貝 優斗	1	棟方 稜	1
野々村 奏風	1				

天塩中		留萌中		小平中	
監督：宮崎友美		監督：山田広治		監督：小山内公生	
平松 知樹	1	三 嵩 脩太	2	種田 達朗	2
柿崎 志侑	1	浮田 健吾	2	金子 尊志	2
佐藤 龍聖	1	久保 智昭	2	紅屋 樹	2
田口 優磨	1	石川 圭	2	勝原 諒	1
佐藤 凌雅	1	澤田 尚哉	2	佐々木 脩平	1
小林 丈一郎	1	志水 拓斗	1	外山 順也	1
		近藤 琉架	1		
		宮田 晃希	1		

団体戦（女子）選手名簿

港南中		増毛中		留萌中	
監督：青柳博利		監督：平田佳子		監督：須貝謙太郎・石塚洋子	
吉田 息吹	2	佐賀 沙藍	2	花田 真衣	2
秋葉 紗世	2	佐藤 瑞穂	2	野崎 明衣	2
大屋 安美奈	2	佐々木 舞香	2	有馬 有香	2
向井 遥香	2	宇治 英恵	1	川口 遥香	1
富田 梨果	2	村上 晴	1	木村 桃子	1
大澤 美南	2	土橋 涼音	1	江川 美幸	1
大石 礼香	2	大西 琴美	1	三浦 奈々美	1
笹森 琴香	2	岩谷 風子	1	佐藤 穂香	1

小学生 男子シングルス

[試合順] ①2-5 ②3-4 ③1-5 ④2-3 ⑤1-4 ⑥3-5 ⑦2-4 ⑧1-3 ⑨4-5 ⑩1-2

			中尾	杉山	門脇	鹿内	近藤	勝敗	順位
1	中尾	モンスターズJr							
2	杉山	モンスターズJr							
3	門脇	モンスターズJr							
4	鹿内	モンスターズJr							
5	近藤	モンスターズJr							

一般女子ダブルス

[試合順] ①1-3 ②2-3 ③1-2

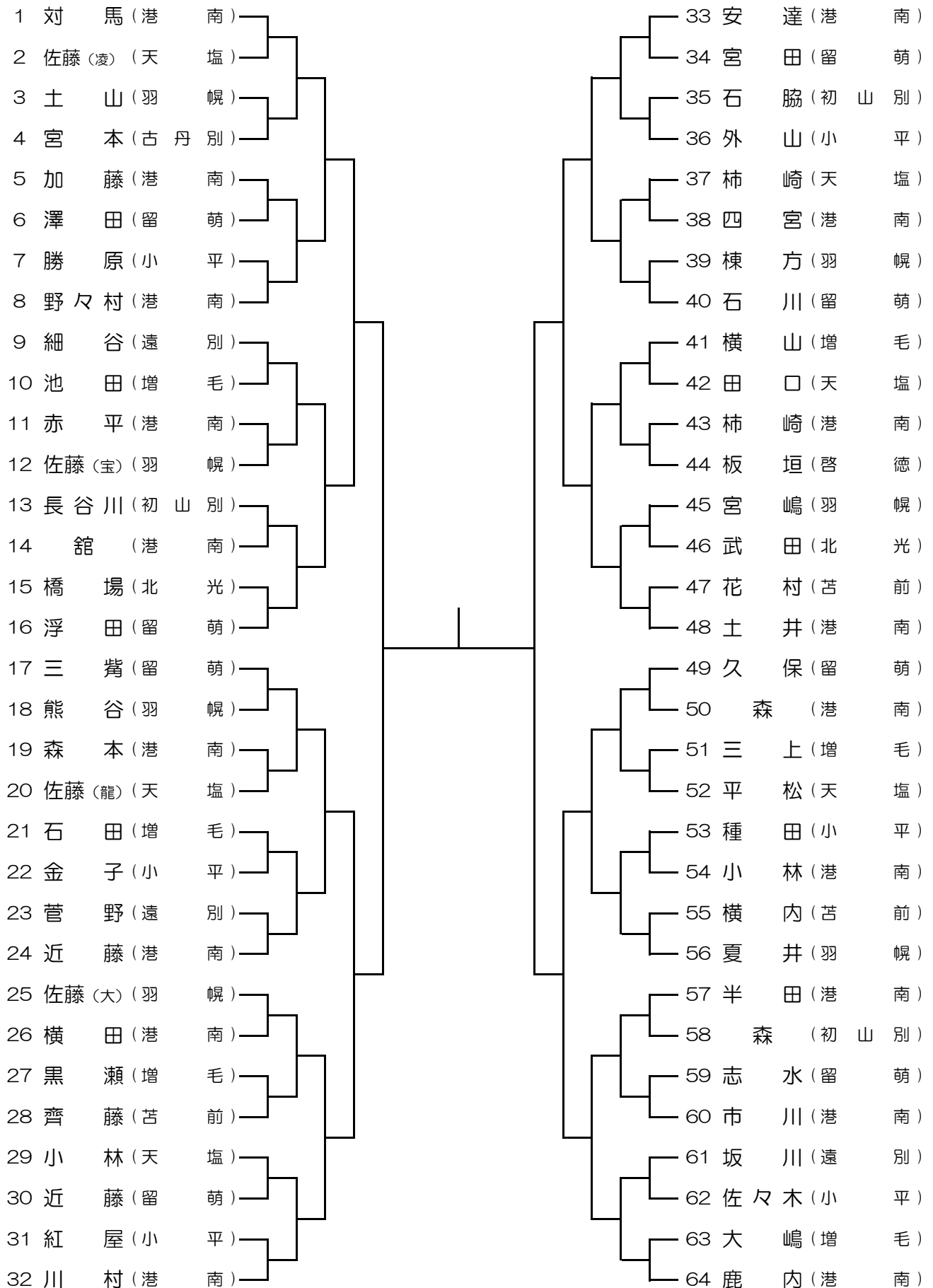
Aブロック			笹浪・菅田	金濱・阿部	金子・森	勝敗	順位
1	笹浪 菅田	羽幌フレンズ					
2	金濱 阿部	留萌高					
3	金子 森	萌えぎ野					

Bブロック			佐藤・森田	宮下・荒関	齊藤・安達	勝敗	順位
1	佐藤 森田	テトラ 萌えぎ野					
2	宮下 荒関(海)	留萌高					
3	齊藤 安達	留萌高 モンスターズJr					

Cブロック			成田・荒関	阪本・板谷	佐々木・土田	勝敗	順位
1	成田 荒関(夏)	留萌高					
2	阪本 板谷	Monsters 千望高					
3	佐々木 土田	留卓研					

決勝リーグ						勝敗	順位
A-1							
B-1							
C-1							

中学男子シングルス(1・2年生の部)



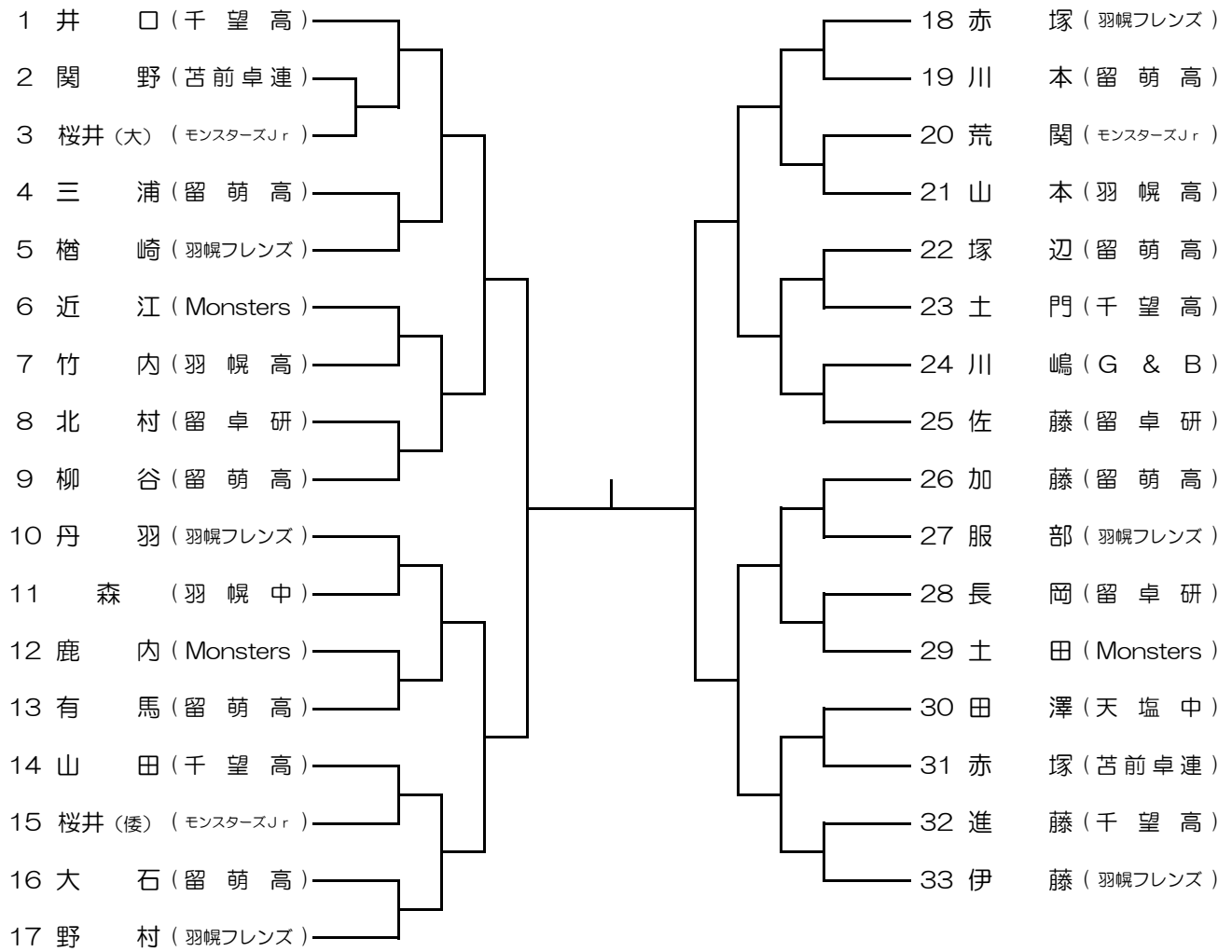
優勝

準優勝

第3位

第3位

一般男子シングルス



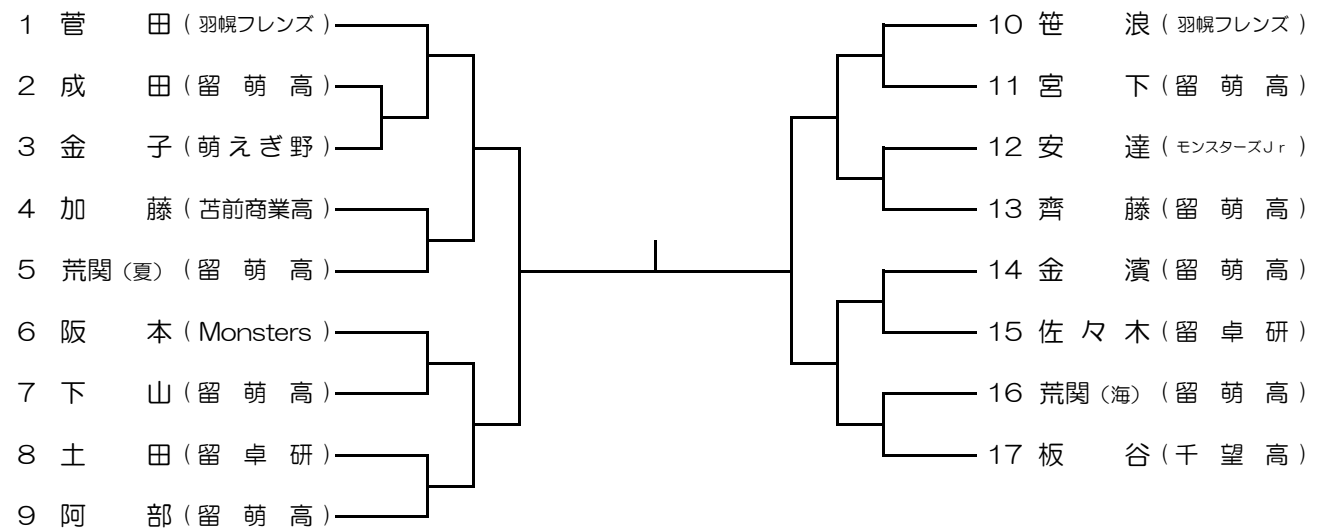
優 勝

準優勝

第3位

第3位

一般女子シングルス



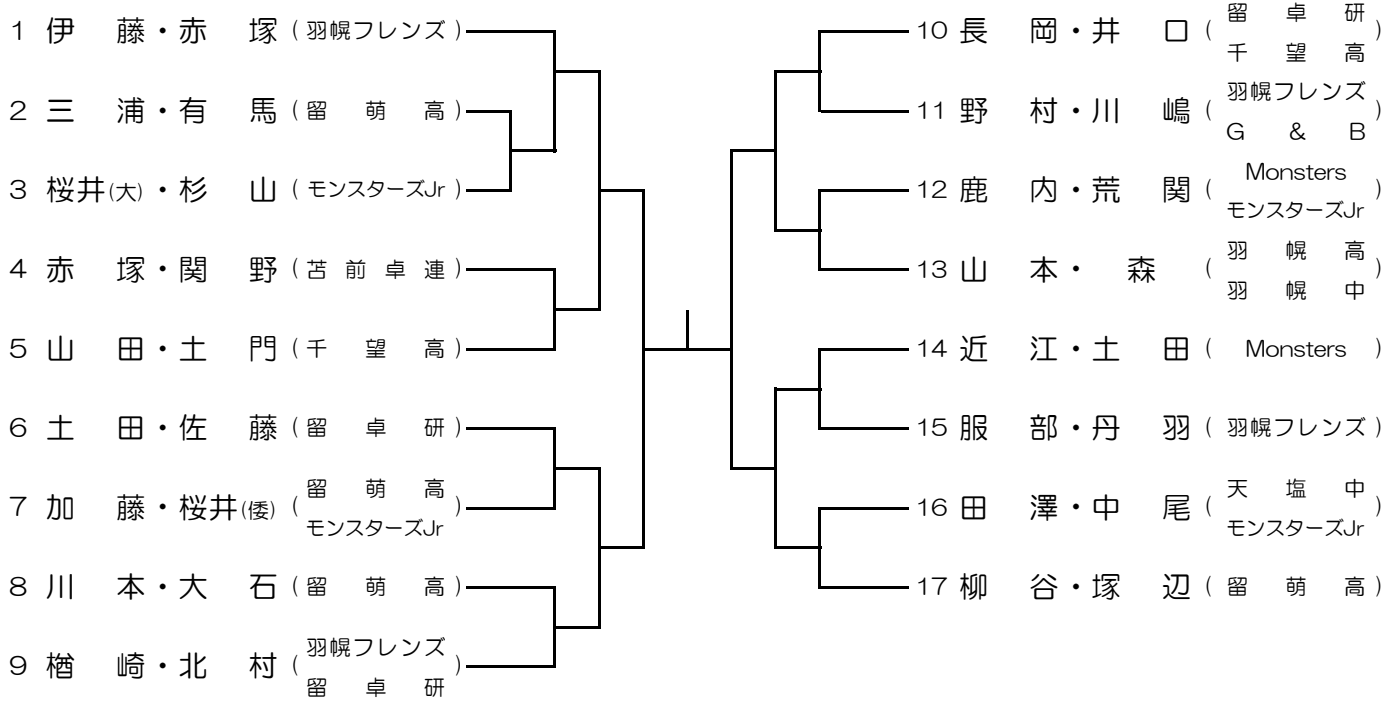
優 勝

準優勝

第3位

第3位

一般男子ダブルス



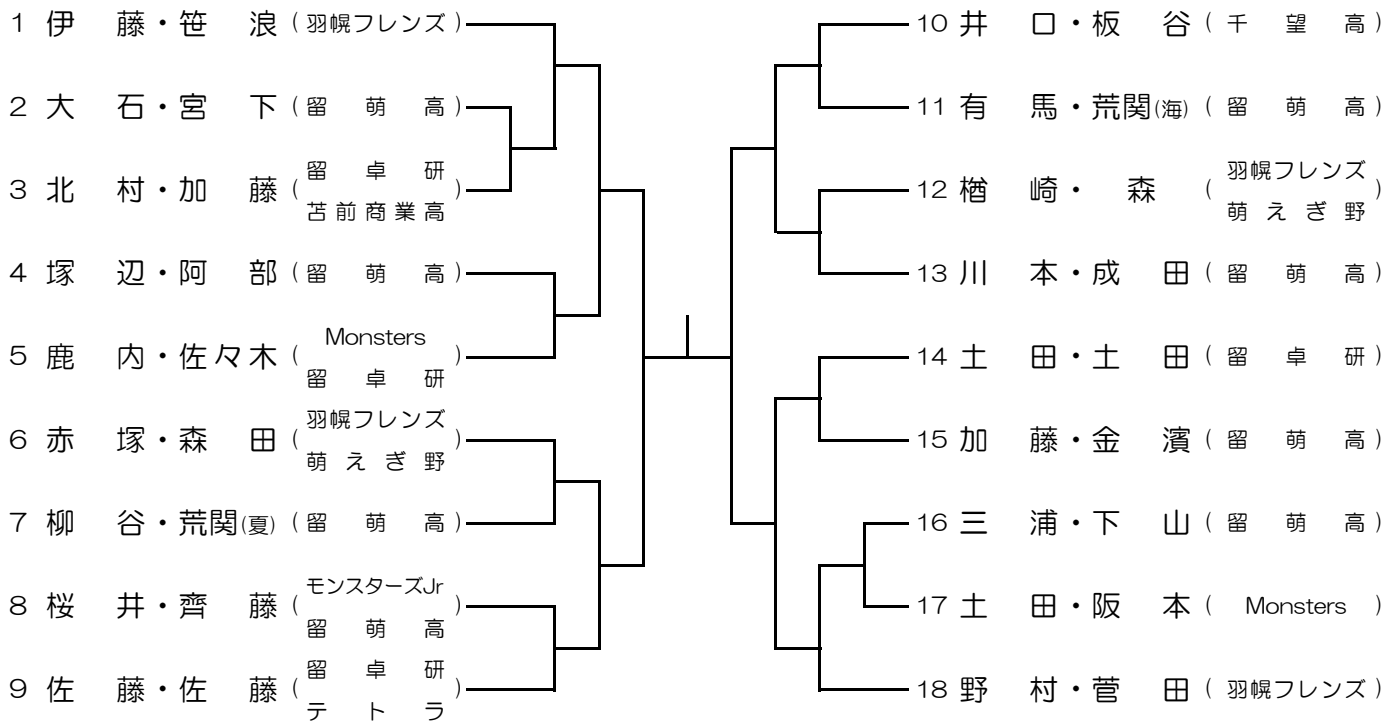
優勝

準優勝

第3位

第3位

一般混合ダブルス



優勝

準優勝

第3位

第3位

◇ 全道大会の開催地と代表枠 ◇

◎日程・開催地

大会名	日程・開催地	対象	出場枠
道新杯北海道中学選抜大会	12月27日(土)～28日(日) 札幌市	中学団体の部	男女各1校

※本大会の代表枠決定の基準は、優勝校が出場権を得ることができるが出場を辞退した場合は順次繰り下げることにする

◇ 競技上の注意 ◇

(第24回金澤杯争奪卓球大会適用)

◎現行の日本卓球ルールを適用する

○競技方法(団体戦)

- ・ 4シングルス、1ダブルスの6人制で行う
- ・ 男子団体戦は予選リーグ、決勝トーナメント方式、女子団体戦はリーグ戦方式で行う
- ・ 3点先取で行うが、女子リーグ戦及び男子予選リーグは5番まで行う(進行状況によって変更あり)
- ・ シングルス・ダブルスともに重複して出場することはできない
- ・ オーダー表は試合前、速やかに本部席に提出すること

○表彰(団体戦・個人戦)

- (団体戦) ・ 男子…優勝～第3位までの4校に賞状、盾を授与
・ 女子…優勝～第3位までの3校に賞状、盾を授与
- (個人戦) ・ 中学男女Sの優勝～第3位までの4名に賞状、盾を授与
・ 小学シングルの優勝～3位までの3名に賞状、盾を授与
・ 一般男女シングルス、男子、混合ダブルスの優勝～第3位までの4名(組)に賞状、記念品を授与
・ 一般女子ダブルスの優勝～第3位の3組に賞状、記念品を授与

1. ルール概要(団体戦、個人戦共通)

- ・ 試合は5ゲームマッチ、3ゲーム先取で行う
- ・ サービスは2本交代とし、ジュース(10-10)からは1本交代とし2点先取で行う
- ・ ゲーム開始後10分経過しても終了していない場合は促進ルールを適用する(双方のポイント合計が18点以上の場合には適用されない)
- ・ タオルの使用は双方のポイント合計が6の倍数時、セット間の休憩時間のみ使用できる
- ・ 試合中はすみやかにレシーブ、サービスの姿勢をとり、みだりに時間をとらないこと
- ・ ゲーム間の休憩時間はラケットをテーブルの上に置いておくこと
- ・ **サービスは正規のサービスで試合を進めること**

①手の平にボールをのせる ②投げる前に必ず静止する ③16cm以上真上に上げる ④投げ上げる時にボールが台の高さ以上である ⑤落下時にボールに打球 ⑥打球の際、ボールを体の一部等で隠さない

2. ボール、ラバー、ラケットについて

- ・ 使用球は40mmセルロイド製「ホワイト」とする
- ・ ラバーはラケット本体よりも大きかったり、小さかったりしないこと
- ・ ラケット本体のエッジの周りに施す縁取りテープは、ラバーの上に出てはいけない
- ・ シェークハンドラケットの両面は赤・黒の異なる色のラバーを貼り付けること
- ・ ペンホルダーラケットの裏面は表面と異なる色のラバーもしくは塗色すること(木目色は望ましくない)
- ・ JTTAAまたはITTFマークの付いたラケット、ラバーを使用すること。マークのないものを使用する場合はあらかじめ審判長の許可を受けること

3. 服装について

- ・ 競技用服装は原則、半袖、半ズボン(スカート)を着用し、JTTA公認のウェアを着用することが望ましい
- ・ ゼッケンは26年度日卓協指定のものまたは、規定サイズのものを背中に付けること

4. 試合の進行、アドバイス等について

- ・ 試合でコールされた選手は速やかにコートに入りゲームを行うこと(ゲーム前のラリーは1分以内とする)
- ・ **ゲーム間の休憩、アドバイスは1分以内とする(厳守)**
- ・ ゲーム進行中のアドバイスは禁止とする

5. その他

- ・ 審判は敗者審判を適用する。ただし1試合目は審判長が指名した者が審判を行う

(試合終了後、敗者が審判からバインダーを受け取り、速やかに本部席に持って行き次ゲームの審判を行う)

(基本、1人審判となるが、ルール、カウント等、判断が困難な場合は2人審判で行うこと)

- ・ 本大会はタイムアウト制を適用しない

※下線の項目は留萌卓球協会が適用するものであり、全道・全国大会では適用しないものがあります。